

2011年（平成23年）5月1日（業務企画部発行）

株式会社日本バイオリサーチセンター

Nihon Bioresearch Inc.

〒501-6251 岐阜県羽島市福寿町間島6丁目104番地

TEL 058(392)2431 FAX 058(392)2432

URL: http://www.nbr.co.jp/



当社は、HS財団の動物実験第三者認証施設です

## NBRの経皮投与試験について

NBRでは、経皮投与製剤（貼付剤、軟膏剤など）の薬効試験（アレルギー性皮膚炎モデルなど）、一般毒性試験、閉塞投与（6時間）による生殖発生毒性試験（妊娠期および授乳期）などの様々な経皮投与の試験を得意にしています。

経皮投与の試験種	使用動物
生殖発生毒性試験	マウス、ラット、ウサギ
反復投与毒性	ラット、ウサギ、イヌ、ミニブタ
皮膚刺激性試験	モルモット、ウサギ、ミニブタ
皮膚感作性試験	モルモット
血漿中薬物濃度試験	ラット、ウサギ、イヌ、ミニブタ
アレルギー性皮膚炎モデルによる薬効薬理試験	マウス、ミニブタ
各種疾患モデルによる薬効薬理試験 (抗炎症作用、育毛、美白作用など)	マウス、モルモット、ラット、ウサギ、ミニブタ



ミニブタの経皮投与

### お知らせ

#### 学会発表および企業展示のお知らせ

- 2011年5月13日（金）～5月15日（日） 第65回日本栄養食糧学会大会（お茶の水女子大学）に於いて**企業展示（14、15日）**に出展いたします。是非お立ち寄りください。
- 2011年6月16日（木）日本腎臓学会学術総会（パシフィコ横浜）に於いて**ポスター発表**します。  
演者：杉浦孝宏  
演題名：造影剤腎症ラットに対するberaprost, N-acetylcysteine, salineの効果（演題番号：P-326）

#### 佐部利 典彦のアートギャラリー（44）

岐阜県出身（1969～）

タイトル：season

#### 作者の言葉

4月の初旬にイタリアとの国境のスロベニアという国の小さな村で行われた滞在制作型のシンポジウムに参加して制作した作品です。日本の春のイメージの色と、のどかなぶどう畑の広がるスロベニアで見つけた色に触発されてできました。



#### 『心の絆 - その44 - 』

新入社員が入社して1ヶ月を迎える時期になりました。会社での現実には学生時代に思っていたものと大きなギャップを感じている人もあることと思います。私は昭和22年（1947年）、京都の田舎で生まれ、昨今の表現で言うと、団塊の世代の第一期生になりますが、同級生の約半分は中学校を卒業して直ぐに就職しました。まだ15歳です。高等学校や大学に進み、勉強をしたいと思っていた友人もいたかと思いますが、ただ、当時は生活が苦しく、家族のことを思い、淋しい想いを堪（こら）えて故郷を離れていきました。初任給は大抵が月給5,000円でした。その中で、7,000円の友人がいて、驚いたのを今でも覚えています。田舎育ちの者にとって都会での仕事や生活は想像以上に大変で辛いことも多々あったことでしょう。帰省は盆と正月の2回だけでした。そんな大変さや辛さに耐えた世代が高度経済成長時代の中心になり、戦後日本の発展に貢献しました。今の学生や若者は恵まれているなどと言うつもりはありません。ただ、そんな人や時代があって今があることを知り、感謝の心と今を生きる姿勢を見つめ直す機会にして欲しいと思うのです。